


学年	5年	教科	道徳	資料名	おもちゃのシンフォニー（文溪堂「5年生の道徳」）①	
学校名	大石田町立大石田南小学校			実践者	小山 昌道	
本時の学習活動	集団の中で自分の役割を自覚し、主体的に責任を果たそうとする態度を養う。					
ICT活用のねらい	【1 教員による活用】		【2 児童生徒による活用】			
1-1	1-1 興味関心を高める 1-2 課題を明確につかませる 1-3 思考や理解を深める 1-4 知識の定着を図る		2-1 情報を収集・選択する 2-2 文や図表にまとめる 2-3 発表したり表現したりする 2-4 知識や技能の習熟を図る			
活用する機器・ソフト・コンテンツ等	PC, PC ソフト(PowerPoint), 大型テレビ					
学習形態	<input checked="" type="checkbox"/> 一斉学習		<input type="checkbox"/> グループ学習		<input type="checkbox"/> 個別学習	
活用の場面・方法	<input checked="" type="checkbox"/> 導入の場面		<input type="checkbox"/> 展開の場面		<input type="checkbox"/> まとめの場面	
	<ul style="list-style-type: none"> ・本時の導入時に、事前に行った児童の役割に関する意識調査の内容を、プレゼンテーションソフトのPowerPointを用いて、大型テレビに映し出して提示した。 					
活用のポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・パソコン画面を大型テレビで拡大して映し出した。 ・PowerPointのアニメーション機能を活用して、各項目をスライドさせて1項目ずつ提示するようにしてアンケート結果を見せた。 					
児童生徒の学びの様子	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートの結果を拡大して提示したことで、どの児童にも視覚的に分かりやすく内容がとらえやすくなる効果があった。 ・PowerPointによる各アンケート結果の項目をスライドさせて提示したことで、児童は次の項目を予想したり、驚きや考えたことを自然につぶやいたりする様子が見られた。本時で扱う価値に迫り、興味・関心を高めることができた。 					
活用の様子 (写真)						
実践を通して感じたこと	<ul style="list-style-type: none"> ・道徳の学習では、本時の価値に関わる意識アンケートから導入を図ることがあるが、今までは手書きや印刷したものを提示することが多かった。しかし、今回PowerPointのアニメーション機能を利用して提示したことで、つぶやきや問いかけへの反応がよく、児童の興味・関心を大いに引き出すことができた。また、今回のPowerPointの様式は、これからの道徳学習にも応用することが可能で、今後、価値に迫る導入の工夫を考える上で活用していきたい。 					